



塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第 2 号
平成28年 9月 1日

～「はまっこくらぶ・はまっこサポート」始動に向けて！～

第2回学校運営協議会概要

《日時》 平成28年7月23日(土) 13時30分～15時00分
《場所》 塩浜学園前期課程校舎 図書室
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・指定学校の校長・指定学校の教職員(計15名)
《次第》 協議・報告 ①「はまっこくらぶ」「はまっこサポート」の立ち上げについて
[地域学校協働本部]

- ②一学期の活動について
- ③前期評価[学校関係者評価]の方法について
- ④海洋教育について など

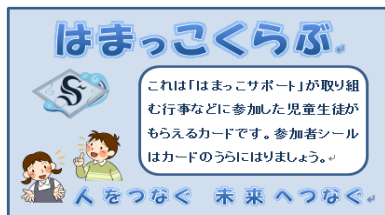
※今回は、千葉県教育委員会主催の「学校を核とした1000か所ミニ集会」と兼ねて実施。

【協議会の内容】

①「はまっこくらぶ・はまっこサポート」の立ち上げについて [地域学校協働本部] (協議)

《提案の概要》(抜粋)

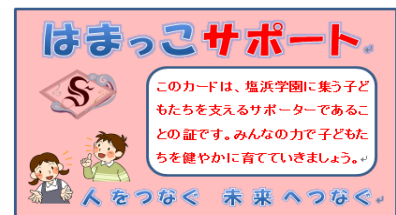
「地域学校協働本部」という名称が硬いため、「はまっこくらぶ・はまっこサポート」の名称で進めていこうと考えています。そして、子どもたちには「はまっこくらぶ」(青色)のカードを配付し、「はまっこくらぶ」をサポートする人たち、つまり塩浜学園の子どもたちをサポートする組織として「はまっこサポート」(赤色)のカードを配付する予定です。塩浜学園を支える様々な活動が「はまっこサポート」という名称でゆるやかにつながるというのを、カードで具体的にイメージできるということを狙って作らせていただきました。カードの裏面には、参加者シールを貼るためのスペース(12枚分)が設けられており、12枚たまると、ワンランク上のカードになります。また、右下には記名用のシールも貼ってあります。「はまっこサポート」は、子どもを真ん中にして、その周りをつないでみることを目的とした組織です。ゆるやかなネットワークで塩浜学園に通う子どもたちをサポートする意味で、広げていきたいと思っています。なお「はまっこサポート」については大人だけが持つカードではなく、子どもたちでも活動を運営する側に入った場合は“サポート”であるという意味から「はまっこサポート」カードを渡します。



《児童生徒用》



《裏面・シール添付欄》



《塩浜学園を支える活動用》

《協議の概要》(抜粋)

- ・組織を立ち上げることは、とてもいいことだと思います。有効活用するためにも、ご家庭からのご協力も得られるよう、さらに進化させていきたいです。
- ・「はまっこ」という文字がひらがなのため、とてもやさしい感じがします。
- ・塩浜学園の子どもたちをみんなで見守ることがわかり、このカードによって「みんながつながっている」といったように目で見えるつながりを認識し、意識を変えていければと思います。
- ・大人であっても、カードやシールを頂けるのはうれしいと感じます。
- ・「はまっこくらぶ」「はまっこサポート」の立ち上げとともに、新しい子ども会を発足する準備を進めています。ただし、保険料等の課題も出てきますので、これから考えていきます。
- ・組織を立ち上げることは大賛成です。しかし、参加者シールは子どもだけでもよいのではという気がします。なぜなら、大人は参加し協力してもらうことに大きな意味があると思うからです。
- ・サポートしていただく人材を集めることが大事な問題だと思います。

地域学校協働本部の実践的な活動になるため、実際の動きについて、委員の代表者と事務局で学校運営協議会終了後話し合いがなされ、8月初旬から実際に運用されています。

②一学期の活動について（報告）

《報告の概要》（抜粋） ＊パワーポイントによりスライド上映

今回の学校運営協議会では、一学期の子どもたちの頑張った姿を、行事等を通して紹介します。子どもたちの一生懸命活動する様子が、写真を見ておわかりいただけたかと思います。しかし、まだ課題もたくさんありますので、保護者の皆様や地域の方々のご意見を頂戴しながら、よりよい学校になるよう努めていきます。

③前期評価〔学校関係者評価〕の方法について（報告）

《報告の概要》（抜粋）

本年度も昨年度と同様に、学校評価や期待される教育評価について考察し、第3回学校運営協議会（9月開催）でご報告させていただこうと考えています。アンケートの種類としては、「保護者アンケート」（7月・12月）、「児童生徒アンケート」（対象：3年生以上／7月・12月実施）、「自尊感情アンケート」（対象：全児童生徒／6月・2月実施）、「教育反省」（対象：全教職員／学期ごとに1回実施）があります。また、4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果や「スポーツテスト」につきましても、全国と比較検討をしてお話させていただく予定です。さらに「授業評価」も後期課程の子どもたちは各教科で行っていますので、ご報告できればと考えています。

④海洋教育について（報告）

《報告の概要》（抜粋）

「海洋教育パイオニアスクール」というものに申請し、助成が当選したことでご報告いたします。活動の目的としては、充実期として定めたMブロックの時期に、地域の理解と愛着を深めるということ、そして塩浜の生物と環境を海から見てみようということで、投げ掛けさせていただきました。そのため、ぜひ海から子どもたちに陸の方（塩浜）を見せたいという思いになり依頼したところ、快くお引き受けいただきました。ルートは、妙典小学校近くの江戸川河川敷から乗船し、ディズニーランドを経由して再び戻ってくる形（1時間程度）をとります。今後の予定は、9月に乗船し、子どもたちが調べたいテーマを決めます。そして、10月にはそのテーマについての調べ学習を行い、11月には検証のためにもう一度乗船する予定です。授業等の関係で実際に乗船するのは5・6年生ですが、Mブロックには7年生も含まれますので、講演会を開いたり実際に魚をさばいたりなど、海に関連する取り組みを行いたいと考えています。

《②～④について各委員による意見の概要》（抜粋）

- ・「校長室だより」等をホームページに掲載していただくことで、家族や周りの方に塩浜学園の関心を持ってもらえれば、塩浜学園をPRしてもらえるとと思います。
- ・少しずつ小中一貫校の関心が地域の方にも出てきているような感じがするので、もっと広がっていくことを願います。
- ・外からの目はたくさんいただいているが、いちばんは在校生の保護者がどのくらい関心をもってきちんと理解しているかというところであり、それについては、今少し疑問を感じているところです。そのため、保護者の方に納得していただけるようなPRの仕方をしていきたいと思っています。
- ・最近、特に低学年の児童のマナーに対して気になることがあるため、9月に出される評価をもとに、こちらを気をつけていきたいと思っています。
- ・ご年配の方ですとホームページ等を見られない方もいらっしゃるかと思いますので、書面や掲示等でお知らせするのもよいかと思います。
- ・市がまとめている子ども会の規約が来年度から変わるということで、子ども会の加入資格年齢が、0～18歳までになるとのことでした。
- ・今後、市内の幼稚園や学校がコミュニティ・スクールになるという指針が出されているため、我々の体験談がコミュニティ・スクールを目指している次の学校の貴重な資料となります。そのため、資料等をきちんと保管しておくことが必要だと思っています。
- ・協議会委員だけでなく、たくさんの方が知識を持って、次の新しい学校の力になればと思います。
- ・自尊感情のアンケートで、「生まれてきてよかったと思いますか」という項目の結果を次回の運営協議会で分析することで、何かひとつのテーマになるのではないかと関心を持っています。
- ・身内が塩浜学園にお世話になっていますが、見ていると非常にホットな感じがして、安心して保護者も預けられるのではと思っています。
- ・今回の資料から、塩浜学園に関わっている方々がたくさんいらっしゃって、地域の方が特に関わりながら、学校運営がなされていることがとてもよくわかりました。地域の方々の方で、少しずつでもよい方向に持っていけるといいのではと思っています。

【学校運営協議会の開催予定】

学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の傍聴が可能ですので、協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越し下さい。なお、スリッパ等の履き物をご持参下さい。

《第3回》 平成28年 9月24日（土）15時00分より 塩浜学園前期課程校舎 図書室

《第4回》 平成28年12月10日（土）13時30分より 塩浜学園前期課程校舎 図書室

《第5回》 平成29年 2月18日（土）13時30分より 塩浜学園前期課程校舎 図書室

*日程等につきましては、変更が生じる場合もございますのでご確認下さい。